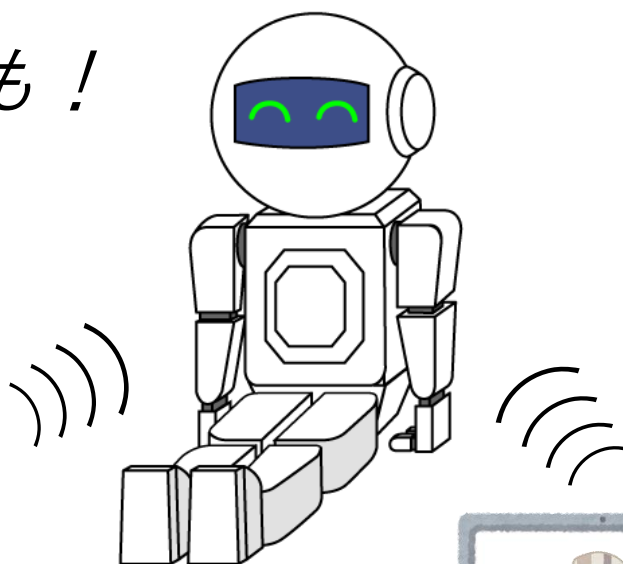


分身ロボット 活用支援事業

ボランティア

大募集！

遠隔地でも！

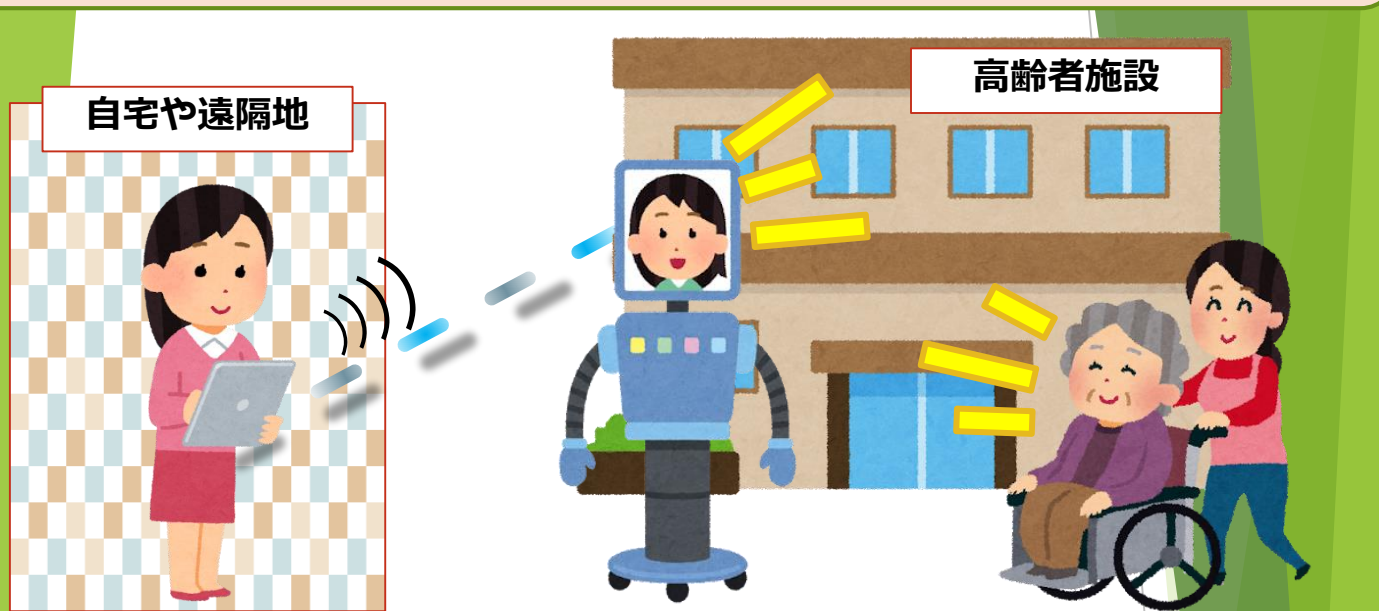


自宅でも！



施設に入所している高齢者と、遠隔操作ロボットを
使っておしゃべりしませんか。
自宅にいても、遠隔地にいても、パソコンやスマホ、
タブレットなどを使って参加できるボランティアです。
あなたの“おうち時間”や“隙間時間”
を施設の高齢者と過ごしませんか！

- ◆ 高齢者が生活する施設では、コロナ禍で家族面会やボランティアの訪問が大幅に制限されてきましたが、施設で生活する高齢者は来訪者とのおしゃべりをとても楽しみにしています。
- ◆ そこで、東京都では施設外から遠隔操作ロボットを使って、施設内的高齢者と定期的に対話するボランティアを募集します。



期間	令和5年7月～令和6年3月の事業期間中で都合がつく日 <ul style="list-style-type: none"> ● 活動時間は、原則として9時～18時の間で施設がスケジュールを組みます。 ● 1回の活動時間は2時間から。
内容	遠隔操作ロボットを操作しながら、施設に入所・入居している方と定期的に一定時間対話をしていただけます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 頻度や時間、話し相手の人数等は施設によって異なります。 ● 会話内容や入所者・入居者の様子について毎回の報告をお願いします。
応募条件	ロボットの操作はオンラインで行いますので、操作用の端末(スマートフォン、PCなど)とWiFi環境が用意できること。 <ul style="list-style-type: none"> ● 各自のスマートフォン、タブレット、PCにダウンロードしていただいたアプリを使ってロボットを操作します。 ● 通信料は自己負担 ※ただし、各施設から1時間当たり1,000円程度(金額は施設によって異なります。)の謝礼をお支払いする予定です。 ● オンラインでのロボット操作になりますので、居住地の制約はありません。どこにお住まいでも応募可能です。
事前研修	実際に活動が始める前にロボットの操作方法、本事業に関する説明や注意事項等について、研修を行いますので必ず参加してください。 ※原則オンライン実施です。 ※研修には謝礼は出ません。
応募方法	下記の申込フォームからお申込みください。 【応募期限：令和5年6月16日(金)】 <ul style="list-style-type: none"> ● 入力された情報を協力施設に情報提供し、施設から個別に活動日時の調整をさせていただきます。 ● 応募者多数の場合は、施設からの連絡がない場合もありますので、予め御了承ください。 ● 事前の研修については、東京都福祉保健局施設支援課から御連絡させていただきます。

【申込フォーム(右のQRコードを読み込んでください。)】

または 東京都福祉保健局HPトップの「分野別のご案内」を選択し、
 高齢者 > 高齢者施設 > 令和5年度分身ロボット活用支援事業
 のページからお申し込みください。

(担当) 東京都福祉保健局高齢社会対策部施設支援課

